

下野市環境基本計画における協働プロジェクト一覧

協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	番号	環境指標	現状 (H28(2016))	取り組みのめやす (H34(2022))	担当課
1-1 しもつけ豊かな里づくり	1-1-1 生物多様性の保全と再生	★ 生物生息状況の調査(水辺の生きもの調査を含む) ○ 田んぼの生物多様性の向上 ○ 希少植物の保全・再生	1	水辺や田んぼの生きもの調査参加者数	463人	500人	農政課
			2	希少植物の実態調査	推進中	H34年度までに調査、公表	環境課
	1-1-2 平地林・里山※・水辺の保全と再生	★ 水辺環境の実態調査 ○ 河川などの生物の生息学習会 ★ 平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用 ★ 平地林の保全・整備 ○ 県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開	3	平地林マップ作成と活用	—	H34年度までに作成、啓発	農政課
			4	市民等による平地林(重点地点)の管理	重点地点 2地点	重点地点8 地点 ・H27以降、年1 地点ごとに管理を実施	農政課
	1-1-3 自然とのふれあいの推進	○ 学校林・学校田畑の整備と自然学習の場としての活用 ○ 自然とのふれあいの場づくり	5	自然学習を実施している学校数	小学校12校 中学校0校	小学校12校 中学校4校	学校教育課
	1-4-1 歴史的・文化的環境の保全	○ 文化財保存会によるイベントなどの企画・実施 ○ 歴史的景観を生かした植物の再生 ○ 史跡地の除草活動	6	文化財ボランティア等によるイベント参加者数	1836人	2300人	文化財課

協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	番号	環境指標	現状 (H28(2016))	取り組みのめやす (H34(2022))	担当課
1-2 しもつけ快適 なまちづくり	1-4-2 良好な景観の保全と創造	○ 景観マップづくり、しもつけ景観20選 ○ 耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上	7	しもつけ景観マップの作成	—	H34年度までにマップの作成・情報発信	商工観光課
	環境汚染の監視・保全など (2-1-1、2-1-2)	○ 大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止	8	大気に係る苦情処理件数	20件	現状より改善	環境課
			9	水質に係る苦情処理件数	4件	現状より改善	環境課
			10	地下水汚染地区数	8地区	現状より改善	環境課
			11	下水道普及率	76.30%	87.7%	下水道課
			12	水洗化率	94.3%	95.4%	下水道課
	2-2-1 環境美化の推進	★ クリーン作戦など環境美化の推進 ○ ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止 ○ 空地・空家の監視と保全	13	環境美化活動の参加者数	8,112人	10,400人	環境課 建設課
			14	不法投棄件数	23件	現状より改善	環境課
	2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備	★ 歩行、自転車利用の安全確保 ○ 路上喫煙の防止(条例化検討)	15	路上喫煙の防止	—	路上喫煙防止条例の制定	環境課
	2-3-1 放射線汚染状況のモニタリングと情報提供	○ 放射線及び放射線汚染状況に関する情報提供	16	放射線汚染状況のモニタリング	推進中	モニタリング測定結果などの情報が公表されています	環境課

協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	番号	環境指標	現状 (H28(2016))	取り組みのめやす (H34(2022))	担当課
1-3 しもつけ省エネ・創エネ・蓄エネのまちづくり	4-2-1～4-2-2(4-1-1～4-1-2) 省エネ・創エネ・蓄エネの推進	★ 太陽光発電、小水力発電など再生可能エネルギー利用の推進 ○ 太陽熱利用、蓄電設備など蓄エネの普及促進 ○ エネルギーの地産地消の推進 ○ 市民等による再生可能エネルギー活用の検討と推進 ○ 環境家計簿など、エネルギー消費量のチェックと低減化の促進	17	住宅用太陽光発電システム設置補助金交付件数(累計)	892件	累計1400件以上	環境課
	4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進	○ 都市緑化などによる都市熱の緩和 ○ クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進 ○ エコイベントの推進	18	住宅地や施設の緑化 街路樹の植栽・管理	—	緑化により、歩いて心地よいまちづくりが進められています	都市計画課 建設課
			19	公園美化活動ボランティア登録者数	210人	現状維持	都市計画課
	4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進(移動のエコ化)	★ 歩道・歩行環境の確保、自転車通行帯、自転車道・駐輪施設の整備 ○ 公共交通機関利用の推進、バスなど公共交通機関の利便性向上 ○ エコイベントの推進	20	エコ通勤	推進中	通勤時の公共交通機関利用を推進しています	環境課
			21	駐輪場利用台数	1129台/日	2429台/日	安全安心課
1-4 しもつけ地産地消のまちづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	★ 地産地消のブランドづくり ★ 下野市産農畜産物・加工品の活用、学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用	22	下野ブランドの認定数	32件	44件(H32)	商工観光課
	(食育※の推進) 1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進	★ 学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ○ 学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験) ○ 他の地域との比較による食料自給に関する授業	23	学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	推進中	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています	学校教育課
			24	食育の推進	推進中	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています	学校教育課 健康増進課

協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	番号	環境指標	現状 (H28(2016))	取り組みのめやす (H34(2022))	担当課
2-1 しもつけ3R スタイルづくり	3-1-1 リデュースの推進 (3R活動の推進)	○ 3R 活動の推進によるごみの発生抑制(リデュース)の推進、リユース・リサイクルの推進など、ごみ減量意識の普及・啓発	25	3Rの普及活動	推進中	3R意識が普及し、ごみの減量化が進んでいます	環境課
	3-1-1 リデュースの推進 (ごみの発生抑制)	★ マイバッグの推進(レジ袋削減など) ○ 容器包装類や使い捨て容器の削減 ○ エコクッキングの推進 ★ 生ごみの減量化	26	市民1人1日当たりごみ排出量 (単位g/人・日)(※) (資源物、事業系ごみを含む)	719g	707g(H33)	環境課
			27	家庭系ごみ(単位g/人・日) (資源物を除く排出量)	628g	624g(H33)	環境課
			28	事業系ごみ(単位t/年) (資源物を含む排出量)	1,996t	1,748t(H33)	環境課
	3-1-2 リユース・リペアの推進	○ リユース容器の活用推進 ○ フリーマーケットの普及 ○ リペアセンターづくり	29	リユース容器の活用	推進中	イベントなどにおいてリユース容器が活用されています。	環境課
	3-2-1 リユース・リサイクルのし くみづくり	★ 分別の徹底 ○ 資源物の集団回収の推進 ○ 店頭回収の推進 ○ リサイクルセンターの整備と活用、リサイクルの推進	30	資源化率	22.0%	32%以上(H33)	環境課
			31	最終処分率	10.80%	4%以下(H33)	環境課
			32	資源回収報奨金の交付団体数	66団体	75団体	環境課

協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	番号	環境指標	現状 (H28(2016))	取り組みのめやす (H34(2022))	担当課
2-2 しもつけ省エネスタイルづくり	4-1-1 エネルギー消費量の低減(省エネ行動の普及)	★ 節電の推進、ガス・灯油の使用量の低減など ○ クール&ウォームビズの推進、自然採光・採風・太陽熱利用など ○ エコドライブの推進、自家用車利用の自粛 ★ 移動のエコ化(徒歩や自転車活用、公共交通機関利用の推進)	33	クール&ウォームビズの推進	推進中	家庭や事業所でクール&ウォームビズが進められています。	環境課
			34	市有施設の温室効果ガス排出量	4287t-co2	地球温暖化対策実行計画に定めた目標値	環境課
	エコイベントの実施(4-1-1、5-1-2)	○ エコライフデーの検討・実施	35	エコライフデーの開催	推進中	エコライフデーが設定(年1回以上)され、節電や省エネに関するエコイベントが開催されています。	環境課
	4-1-1 エネルギー消費量の低減(エネルギー使用状況チェックの普及)	★ 環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ○ 省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進	36	環境家計簿などの普及	推進中	環境家計簿などによりエネルギー使用状況をチェックし、省エネに活かしている家庭が増えています。	環境課
2-3 しもつけエコ・ワークスタイルづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 1-3-2 環境に配慮した産業の推進	○ 自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進 ○ 公害の未然防止、生活環境保全対策の推進 ○ 省資源・省エネ対策の推進 ○ 市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力 エコ・ビジネスの育成 ○ 環境関連産業の育成推進 ★ エコ(ショップ&オフィス)の普及 ○ エコファーマー、エコプロダクツなどの普及 ○ エコポイント導入の検討	37	認定農業者数	288人	310人(H32)	農政課
			38	環境配慮の推進	推進中	環境に配慮した事業活動を行う事業者が増えています。	環境課 農政課
			39	エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	エコショップ 14店 エコオフィス 80事業所	エコショップ 20店 エコオフィス 100事業所	環境課

協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	番号	環境指標	現状 (H28(2016))	取り組みのめやす (H34(2022))	担当課
3-1 しもつけ環境 学習づくり	5-1-1 環境教育・環境学習の推進(学校での環境学習機会の充実)(環境学習機会の充実)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境教育の場の提供 ★ 食育の推進 ○ 学校林・学校田畑の整備、自然学習の場としての活用(再掲) ○ 学校にクリ、柿などの果樹を植栽(再掲) ○ 勉強会などの促進 ○ 環境講座・出前講座・体験学習の充実、環境学習への参加機会の提供 	40	環境学習への参加者数	392人	450人	環境課 農政課 生涯学習文化課
	しもつけの環境を知る機会の充実 (5-1-1、5-1-2、5-2-1、5-3-2)	<ul style="list-style-type: none"> ○ しもつけの環境を学ぶイベントの充実 ★ 環境学習拠点(環境学習センター)の整備検討 ○ 環境副読本・環境情報など環境学習教材の整備と提供 	41	しもつけの環境を学ぶイベントの充実	推進中	市民団体と市及び県が連携した環境学習やイベントが充実し、多様な環境学習機会があります。	環境課 生涯学習文化課
			42	環境副読本の作成 環境学習教材の整備	推進中	しもつけの環境を学ぶ情報が充実し、いつでも環境について考えられます。	学校教育課
3-2 しもつけ環境 指導者づくり	5-1-3 環境指導者の育成と活動推進	<ul style="list-style-type: none"> ★ 環境学習・環境保全活動に係る指導者の登録・情報提供 ○ 自然ふれあい活動指導者やとちぎ「森の楽校」グリーンスタッフの活用 ○ 環境学習・環境保全活動に係る教材の充実、活動の場の提供など 	43	栃木県環境関係人材登録者数	15人	20人	環境課

協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	番号	環境指標	現状 (H28(2016))	取り組みのめやす (H34(2022))	担当課
3-3 しもつけ環境 交流づくり	5-2-1 環境交流の促進(環境交 流機 会の充実) 環境交流の促進(環境 ネットワークづくり)	○ 環境学習・環境保全活動機会の提 供と参加促進 ○ エコイベントなど環境に関するイベ ントの充実と参加促進 ★ 環境フォーラムなどの定期開催と参 加促進 ★ 市民団体との連携によるエコイベ ントの実施 ○ 県との連携によるエコイベントの実 施	44	環境フォーラムなどの定期 開催	推進中	毎年1回開催 多くの市民、市民団体が参加し、環 境交流を深めています。	環境課
	環境情報の発信・情報交 流の充実 (5-2-1、5-3-1)	○ 市民等の環境保全活動情報の整備 と発信	45	市民活動支援サイト「You がお ネット」環境・みどりカ テゴリ登録団体数	5団体	10団体	環境課
3-4 しもつけ環境 市民会議	5-2-2 しもつけ環境市民会議と の連携	★ しもつけ環境市民会議」の活動への 協力・支援 ★ 環境フォーラムの開催と環境交流の 推進など	46	—	—	—	環境課
3-5 「しもつけの 環境」の発信	5-3-1 環境情報の整備と発信 (調査等含む)・公開	○ 環境調査の実施・調査結果の整備 ○ 環境状況、計画の進みぐあいの整理 (環境報告書の作成など) ○ 市民等の環境保全行動の情報整理 ★ 「しもつけの環境」としての環境報 告・環境情報の整備及び市のホーム ページでの発信 ○ 環境学習教材の整備・充実(再掲)	47	「しもつけの環境」の発信	推進中	広報やホームページ等での発信 ・環境に関する調査・測定結果 ・計画の進捗状況 ・環境保全活動 ・市民等の環境保全への取組事例 (紹介)	環境課